

# 黒木西

黒木西小

学校だより

文責:校長 齋藤英義

令和4年8月5日(金)

NO.33



## 夏休み中でも伝えたいこと

毎日暑い日が続いています。皆さん、体の方は大丈夫ですか。さて、夏休みも15日が終わりましたが、しっかりと充実した日々を過ごしていますか？

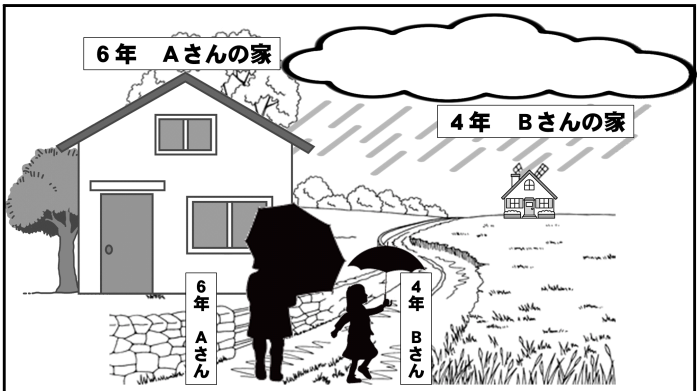
コロナ感染者の増加やいろいろな事故のニュースも多くなっていますので、くれぐれも健康・安全には気をつけてください。

さて、今回はまず夏休み前の最終日(7月20日)の話題から。

集団下校の時間が近づいていたので、そろそろ外へ出ようかとしていたところへ、吉開さんという方が校長室を訪問されました。

吉開さんは、黒木小の地域学校協働活動推進員さんをされながら、スクールサポーターとして、黒木小と黒木西小、黒木中の子どもの下校の様子を見守っていただいています。また、いろいろな面から子どもたちの安全面についてのアドバイスをいただいています。

吉開さんは、ソファアに座るより先に「校長先生に言わやんち思いながら、今日まで言うたらんやったことあつたけんが、言いに来ました」とのこと。



【吉開さんの話からのイメージ図】

お話というのは、6月5日の下校時でのこと。当日雨が降った中での集団下校を行ったのですが、吉開さんは校区を見回っている中で、ある下校班の様子を見られたそうです。

上級生と下級生の2人が帰っていて、体の大きい男の子(6年Aさん)が、先に家に着いたそうです。小さい女の子(4年Bさん)が最後まで思っていたら、家に帰ったと思った男の子が、ランドセルを置いて又出

てきて、女の子を家まで送りとどけたとのこと。「いやあ、私は、その様子を見て感動したんです」と吉開さんは興奮気味にお話をされました。私は、2人の家の場所を聞いて、すぐに誰だかピンとききました。急いで集団下校の場所へ出ていき、目星をつけた6年生の耳元で、「今、こういう話を聞いたんだけど、それって、Aさんのことだよな。」と尋ねると、Aさんは、恥ずかしそうに「はい。」とわずなすきました。



「どうしてそうしたの?」「いやあ、雨が降ってて、結構水が増えていたので、危ないかなと思って…」とのこと。私は、すぐに係の先生に、最後に話をさせてほしいと言って、この出来事を全校に紹介しました。

「夏休み前の日に、こんなすごい話を聞けて、校長先生は感動しました。黒木西小学校に、こんな6年生がいることを誇りに思います。そして、そんな素晴らしい子どもたちがいる黒木西小の校長でよかったです。ありがとうございます。最後に、このお話に出てきた6年生は、Aさんです」と紹介すると、子どもたちからだけでなく先生方からも拍手とともに「オー」と歓声が起りました。当たり前のことですが、子どもたちには、私たちが知らない面がたくさんあるということをあらためて気づかされました。そして、夏休みを前に慌ただしい中ではありましたが、幸せな気分を感じることができた一日となりました。Aさん、ありがとう。そして、吉開さん、ありがとうございました。



## サマースクール

7月28日・29日の二日間、本校を会場とした黒木公民館の事業「サマースクール」が開催されました。対象児童は、3年生以上で、16名もの指導者(教師OB、高校生ボランティア、大学生ボランティア)に来ていただきました。



【サマースクールの様子】

夏休みの課題を中心に指導していただきましたが、進んでいる子どもたちは、用意された学習プリントに次々に挑戦していました。また、日頃とは違って年齢の近い高校生・大学生の先生に教わる子どもたちの目は、いつもより生き生きしました。ようにも見えませんでした。教師OBの方からは、「いやあ、子どもたち本当に集中して取り組めていましたね。感心しました。」とお褒めの言葉をいただきました。

わずか二日間の取り組みではありましたが、この学習が、前後後半の学習につながることを期待しております。16名の指導者の皆さん、本当にありがとうございました。